



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN
佐土原ロータリークラブ週報

行動に信念を
信念は行動に



佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 (12:30~13:30)

例会場 ホテル神宮寺 TEL 0985-73-0015

事務所 〒 880-02 佐土原町大字下田島9883番地1

TEL 0985-73-0015

BELIEVE IN WHAT YOU DO Do what you BELIEVE IN

ロータリー雑誌月間

- 1994.4.22(金) 第314回例会
1. 点鐘
2. ローターソング「れいわローター」
3. 食事
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 各委員会報告
7. 点鐘
8. 会員増強フォーラム

第313回例会記録
(1994.4.15)

会長の時間 正岡文郁

皆さん今日は、本日は第313回例会です。前週は大変楽しい歓迎会並びに観桜会を企画していただき有難うございました。

最近の観桜会は殆ど雨ではなかったかと記憶しています。ところが今年は天気に恵まれました。どうしてだろうかと考えてみましたが、やはり、新会員のパワーに押されて雨が退散したものと思われます。前日から当日の朝まで降り続いた雨が昼からあがって、絶好の花見日和となりました。そのうえ、宝塔山の一一番よい場所を早目に確保していただき、夜桜を心ゆくまで楽しむことができました。準備から後片付けまでご苦労されました関係会員の皆様に、改めて衷心から御礼を申し上げます。

さて、今月も半月過ぎ、本年度ロータリー年度もあと2ヶ月半となりました。どうぞ有終の

美を飾れますように、お互いに努力し、頑張っていきたいと思います。

ところで、町では選挙戦の真最中であり、国では首班指名の問題で、共に賑やかなことでございますが、私どもはこのようなことで振り回されることなく、己の道を堂々と進んで行きたいと考えます。

今日は久し振りに各幹事の紹介をします。

『山花開いて錦に似たり。潤水湛えて藍の如し。』

春を迎えて、山はあくまでも明るく、水はどこまでも青く、という景色でしょうか、山水画に出てくるような情景を表しています。

人間は生まれた時には神様、仏様と同じで、何にも染まっていません。それが、成長するにつれ知恵が付いてきます。惡知恵も付いてきます。成長に伴う知識はもちろん必要ありますが、その知識を捨てて、生まれたままの赤子と同じ人間に戻ることができるならば、どんな世界、どんな状況、どんな立場に置かれても、そのまま受け止めることができると思います。

この心境に達することができれば、ロータリアンとしての活動も、どんな状況に当面しても即刻に対応できるのではないかと思います。

幹事報告 池田仁志

1. 国際ロータリー第2730地区ローター
アクト第22回大会の案内が来ています。

事務局番880-03宮崎県宮崎郡佐土原町大字東上那珂17588-10(有) 池田印刷所内 0985-74-0130

会長 正岡文郁・副会長 児玉武文・幹事 池田仁志・会計 柳田光寛・会報責任者 垂水敏雄

2. 日南ロータリークラブ創立40周年記念式典の案内が次のとおり来ています。
- *と き 平成6年5月18日(水)
 - *と こ ろ ホテルシーザン日南
 - *登録料 10,000円
 - *受付 16:00~17:00
 - *申込締切 4月25日
3. 小林中央ロータリークラブ創立10周年記念式典の案内が次のとおり来ています。
- *期日 平成6年5月29日(日)
 - *場所 小林市文化会館
 - *登録料 10,000円
 - *受付 16:00~16:30
 - *申込締切 4月30日
4. 例会変更通知
- *延岡RC 4月20日の例会は市内「西階ロータリーの森」に変更

出席報告 委員長 神宮寺 利夫

会員数	22名
欠席者数	5名
H C出席者数	17名
マークアップ者数	2名
出席率	86.4%
欠席者名	齊藤・垂水・井下

ビジター
西都RC 上杉 兼祺君

親睦委員会より 委員長代理 福井輝文
4月8日の村田会員の歓迎・観桜会の決算報告をいたします。

老松の料理代	2,500円×17=42,500円
缶ビール・焼酎・酒代	10,785円
スナック幸 飲物・カラオケ	32,800円
観桜会だけの参加者は	3,350円
二次会までの参加者は	5,900円 の会費になります。次の例会で集金したいと思います。

延岡RC創立40周年記念式典参加報告
伊東忠寛
4月10日に柳田光寛会員と標記の式典に参

加しましたので、その概要を報告いたします。

参加人員は約200名で、桜井延岡市長の来賓祝辞がありました。延岡RCは1954年(昭和29年)6月16日に創立され、現在会員数は78名だそうです。

当日の記念行事の中で目玉となりましたのは、創立40周年記念事業の発表ではなかったかと思います。注目させられたのは、同クラブで「文化奨励賞」を制定されたことです。

この賞は、延岡市内の中学生・高校生を対象として、主として美術部門、音楽部門特に優れ、かつ芸術性が豊かで、さらに豊かな人間性に富んだ繊細な心の持ち主であることが認められ、地域社会の文化の向上に大いに寄与したと思われる生徒に贈呈されます。

これは、表彰状と盾と奨励金5万円が贈られるそうです。ロータリー年度2名づつを計画しておられます。

推薦方法はロータリアン及び中・高等学校側からの推薦で、本年7月に延岡RC社会奉仕委員会の中に「文化奨励賞委員会」を設置し、そこで審議して決定するということです。

なお、同じく社会奉仕委員会の中には、既存の「青い鳥賞委員会」もあるそうです。

式典に統いて祝賀会が開かれましたが、若手のロータリアンの手作りで、延岡ロータリークラブの歴史をファッショショードで表現した非常にユニークなアトラクションもあり、一層会を盛り上げました。

先ほど池田幹事からご案内がありましたが、5月には日南RCと小林中央RCの創立記念式典があります。ご都合のつく限り皆さんも出席されて祝福していただき、同時にロータリーの親睦の輪を広げ、佐土原クラブ発展のエネルギーを蓄えてきていただきたいと思います。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇

またまた申し訳ありませんが、濱田会員の卓話は次回以降に掲載させていただきます。

なかなか私流ワープロが上達せず苦労しています。ご寛容ください。

『ロータリーの友』を読むように努めましょう。